

宮崎県感染症週報

宮崎県薬務感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和8年第22週 (ARIのみ第21週) の発生動向

□ 全数報告の感染症 (22 週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 3 例。
- 3 類感染症：報告なし。4 類感染症：日本紅斑熱 1 例。
- 5 類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 2 例、梅毒 1 例、百日咳 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	70歳代	男	左結核性胸膜炎	咳
			80歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱
		都城	50歳代	女	無症状病原体保有者	なし
4類	日本紅斑熱	高鍋	70歳代	女	—	発熱、発疹、肝機能異常、その他
5類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	延岡	70歳代	男	—	ショック、DIC、軟部組織炎
	侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	60歳代	男	—	肺炎、菌血症
		都城	90歳代	女	—	発熱、意識障害
	梅毒	都城	20歳代	男	早期顕症梅毒 I 期	硬性下疳
	百日咳	宮崎市	40歳代	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み、スタックート

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 366 人(定点当たり 24.0)で、前週比 91%と減少した。なお、前週に比べ増加した疾患はRS ウイルス感染症、感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病、ヘルパンギーナであった。

また、第 21 週の急性呼吸器感染症の報告総数は 1,093 人(定点当たり 39.0)で、前週比 91%と減少した。

【RS ウイルス感染症】

報告数は 16 人(1.1)で、前週比 145%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.22)の約 4.8 倍であった。年齢群別はすべて 2 歳以下であった。

【感染性胃腸炎】

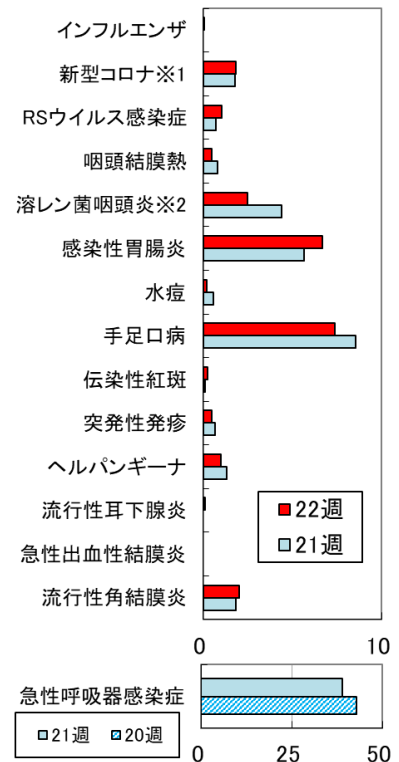
報告数は 100 人(6.7)で、前週比 118%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(9.4)の約 0.7 倍であった。年齢群別は 1 歳から 2 歳が全体の約 3 割を占めた。

【手足口病】

報告数は 111 人(7.4)で、前週比 87%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(5.7)の約 1.3 倍であった。年齢群別は 6 ヶ月から 2 歳が全体の約 9 割を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015-2019)の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

《前週との比較》

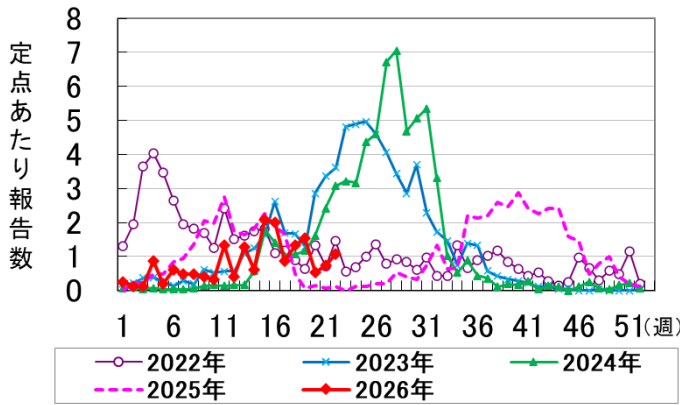


定点あたり報告数

※1 新型コロナウイルス感染症

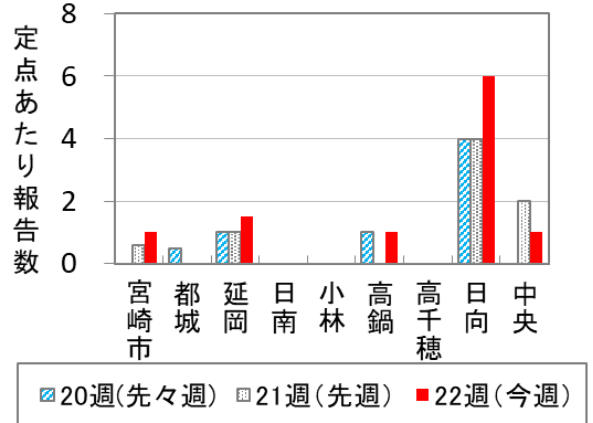
※2 A群溶血性レンサ球菌咽頭

RSウイルス感染症 発生状況

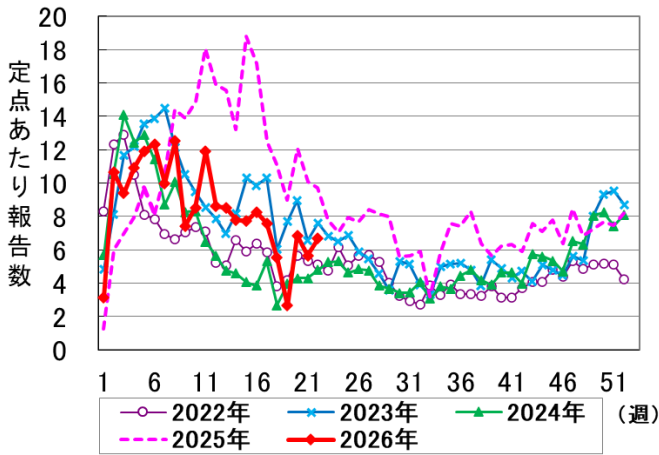


※2025年第15週からは定点医療機関数が36から15に変更

RSウイルス感染症 保健所別推移(3週分)

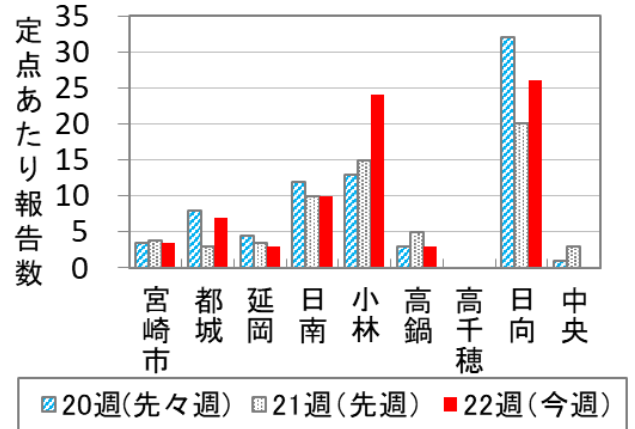


感染性胃腸炎 発生状況

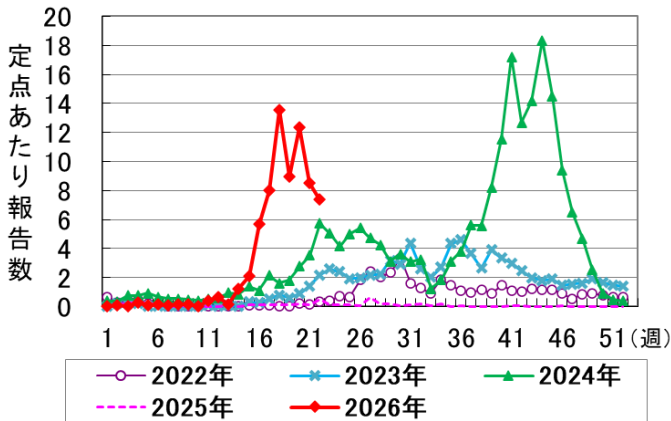


※2025年第15週からは定点医療機関数が36から15に変更

感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)

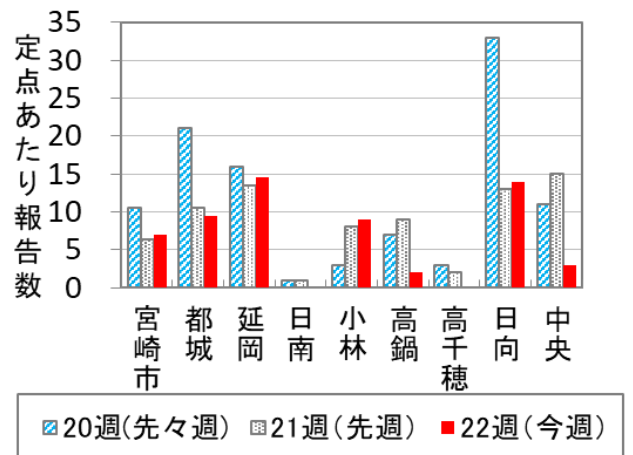


手足口病 発生状況



※2025年第15週からは定点医療機関数が36から15に変更

手足口病 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★
報告なし

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	手足口病(7.0)
都城	手足口病(9.5)
延岡	手足口病(14.5)、流行性角結膜炎(10.0)
日南	伝染性紅斑(2.0)
小林	感染性胃腸炎(24.0)、手足口病(9.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	感染性胃腸炎(26.0)、手足口病(14.0)
中央	水痘(1.0)

※流行警報レベル開始基準値※

- ・感染性胃腸炎(20)
- ・手足口病(5)
- ・伝染性紅斑(2)
- ・流行性角結膜炎(8)

※流行注意報レベル基準値※

- ・水痘(1)

※流行警報レベル開始基準値、流行注意報レベル基準値は令和6年度まで運用した参考値です。

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部）

★急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection : ARI)
(第21週:5月18日～5月24日搬入分)

検出病原体		検出数	
インフルエンザウイルス	A型	AH1pdm09	0
		AH3	0
	B型	ビクトリア系統	0
		山形系統	0
新型コロナウイルス		2	
RSウイルス	A型	0	
	B型	0	
パラインフルエンザウイルス	1型	0	
	2型	0	
	3型	0	
	4型	0	
ヒトメタニューモウイルス		1	
ライノウイルス		2	
エンテロウイルス		0	
アデノウイルス		0	
新型コロナウイルス・ライノウイルス		1	
検出せず※2		6	
受付検体数		12	

○ 急性呼吸器感染症 (ARI) ※1サーベイランス検体について、急性呼吸器感染症サーベイランス遺伝子検査マニュアルに従い、検査を実施した。

※1 急性呼吸器感染症 (ARI) : 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか 1 つ以上の症状を呈し、発症から 10 日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

※2 左記のいずれのウイルスも検出されなかった検体数を計上

✚ 全国 2026 年第 21 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	273 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	49 例	腸チフス	2 例
4類感染症	E型肝炎	15 例	A型肝炎	4 例	エムボックス	2 例
	コクシジオイデス症	1 例	重症熱性血小板減少症候群	12 例	つつが虫病	2 例
	デング熱	2 例	日本紅斑熱	18 例	マラリア	1 例
	レジオネラ症	33 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	8 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	17 例
	急性脳炎	6 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	22 例
	後天性免疫不全症候群	24 例	ジアルジア症	2 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	10 例
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例	侵襲性肺炎球菌感染症	55 例	水痘(入院例)	16 例
	多剤耐性緑膿菌感染症	6 例	梅毒	177 例	播種性クリプトコックス症	2 例
	破傷風	4 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	102 例
	麻しん	11 例				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 105%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は感染性胃腸炎、手足口病で、減少した主な疾患は特になかった。また、急性呼吸器感染症の報告数は前週比 98%とほぼ横ばいであった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 6,927 人(3.1)で前週比 102%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(3.1)の約 1.0 倍であった。愛媛県(6.7)、鳥取県(6.6)、佐賀県(6.2)からの報告が多く、年齢群別では 4 歳から 7 歳が全体の約半数を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 11,886 人(5.3)で前週比 105%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(6.8)の約 0.8 倍であった。岐阜県(11.0)、石川県(9.4)、奈良県(8.9)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 2 歳が全体の約 3 割を占めた。

手足口病の報告数は 2,213 人(1.0)で前週比 151%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.0)の約 1.0 倍であった。宮崎県(8.5)、鹿児島県(8.5)、佐賀県(4.9)からの報告が多く、年齢群別では 6 か月から 2 歳が全体の約 9 割を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015-2019)の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

宮崎県 感染症情報

(41定点医療機関)

2026年 第22週(05月25日～05月31日)

疾病名		第21週	第22週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数		1		1							
	定点当り	0.00	0.04	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
新型コロナウイルス感染症	報告数	50	51	37		3	3	1	1			6
	定点当り	1.79	1.82	4.11	0.00	1.00	1.50	0.50	0.50	0.00	0.00	3.00
RSウイルス感染症	報告数	11	16	5		3			1		6	1
	定点当り	0.73	1.07	1.00	0.00	1.50	0.00	0.00	1.00	0.00	6.00	1.00
咽頭結膜熱	報告数	12	7	1	1	1	1		2			1
	定点当り	0.80	0.47	0.20	0.50	0.50	1.00	0.00	2.00	0.00	0.00	1.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	66	37	19	3		6	2	3	2		2
	定点当り	4.40	2.47	3.80	1.50	0.00	6.00	2.00	3.00	2.00	0.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	85	100	17	14	6	10	24	3		26	
	定点当り	5.67	6.67	3.40	7.00	3.00	10.00	24.00	3.00	0.00	26.00	0.00
水痘	報告数	9	3		1	1						1
	定点当り	0.60	0.20	0.00	0.50	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
手足口病	報告数	128	111	35	19	29		9	2		14	3
	定点当り	8.53	7.40	7.00	9.50	14.50	0.00	9.00	2.00	0.00	14.00	3.00
伝染性紅斑	報告数	2	4	1	1		2					
	定点当り	0.13	0.27	0.20	0.50	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	10	7	2		2	1		1		1	
	定点当り	0.67	0.47	0.40	0.00	1.00	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	20	15	2	5	3		5				
	定点当り	1.33	1.00	0.40	2.50	1.50	0.00	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数		2	2								
	定点当り	0.00	0.13	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	11	12		2	10						
	定点当り	1.83	2.00	0.00	1.00	10.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

2026年 第21週(05月18日～05月24日)

		第20週	第21週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
急性呼吸器感染症	報告数	1202	1093	319	122	136	68	111	99	59	107	72
	定点当り	42.93	39.04	35.44	30.50	45.33	34.00	55.50	49.50	29.50	53.50	36.00

ARI定点:28、小児科定点:15(ARI定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2026年 第01週～22週 保健所受理分)

2類感染症	結核	60例(3)		
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	18例	
4類感染症	A型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	3例
	日本紅斑熱	6例(1)	レジオネラ症	3例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	クリプトスポリジウム症	1例
	後天性免疫不全症候群	2例	侵襲性肺炎球菌感染症	7例(2)
	梅毒	25例(1)	播種性クリプトコックス症	3例
	百日咳	37例(1)	麻しん	1例
			つつが虫病	4例
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6例(1)
			水痘(入院例)	4例
			破傷風	1例

()内は今週届出分、再掲